

 **Trybul** ELECTRIC TOOL

変速ジグソー

TAJ-400 取扱説明書



お客様
相談窓口

商品に関するお問い合わせは…

 **03-3252-8861**

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9
株式会社 新興製作所 埼玉工場
TEL:048-931-4151

修理(見積含む)及び別売品のご購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。上記窓口では直接対応できません、あらかじめご了承ください。

販売元

 株式会社 **山善** 家庭機器事業部

製造元

SHINKO 株式会社 新興製作所

このたびは**変速ジグソー**をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「⚠警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

⚠ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
 - 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
 - コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
 - 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
 - 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
 - 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

変速ジグソーご使用上の注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、変速ジグソーとしてさらに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 本機が輸送途中において衝撃等により接続金具が外れて破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用前に電源コード、プラグを点検してください。電源コード、差込プラグを傷んだまま使用しますと、火傷、感電、火災の恐れがあります。
- 使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあります。
- 差込みプラグを電源に差しこむ前に、スイッチが切れていることを確認してください。又、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- 使用中は、本機を両手で確実に保持してください。
- 本機を、雨中や湿気の多いところで使用又は、放置しないでください。又、ぬれた手で差込みプラグにふれないでください。感電の恐れがあります。
- ブレードの取付け、取外しではスイッチを切り、差込プラグを電源から抜いてください。プラグを電源に接続したままですと、突然ブレードが作動してけがの原因となります。
- ブレードのセットは正確にしてください。又、ブレードを引いて抜けないことを確認してください。ブレードが確実にセットされていないと、作業中にブレードが抜けたり、折れたりして思わぬけがの原因となります。
- ブレードが動いているときは材料からブレードを引き離さないでください。反発や、ブレードが折れて思わぬけがの原因となります。
- 使用直後のブレードは熱くなっていますので、絶対にふれないでください。けがの原因となります。
- ブレードの取外しは必ずブレードを手で持ってレバーを回してください。又、差込口をのぞかないでください。突然ブレードがとびだし思わぬ事故の原因となります。
- 起動中はブレードに手を触れないでください。ブレードは高速で上下動をしていますので大変危険です。
- 切断する材料の中に異物がないか、材料の下に障害物がないかをご確認してください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく事故の原因になります。
- 床、壁、天井等の作業をするときは、事前にその内部に配線、配管の有無を確認の上作業を行ってください。感電、ガスもれなどの事故の原因になります。
- 作業前に人のいない方向にブレードを向けて必ず試運転をしてください。ブレードを交換した時は3分以上、通常の作業開始前は1分程度の試運転をして異常がないかを確認してください。異常のままご使用になりますとけがの原因となります。
- 金属材の切断直後は材料が熱くなっています。火傷の恐れがありますので、直ぐには触らないでください。
- プラグを電源に差しこんだままの持ち運びでは、スイッチの引金に指をかけたまま行わないでください。不意の起動により思わぬけがの原因となります。
- 高いところで作業をするときは、下に人がいないか確認してください。又、コードを引っかけて本機を落下させますと故障や怪我の原因となります。
- 切断する材料は、安定性のよい平らな台の上に置いてください。又、材料は必ず固定して切断してください。不安定なまま使用しますとけがの原因となります。

- 使用中は**本機を確実に保持**してください。
- 本機を**連続回転させたまま放置**しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 作業者は、**長袖、長ズボン、保護メガネ、マスク等を必ず身につけて**ください。
- 石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料は**切断しないで**ください。
- 可燃性の液体やガスのある所**では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買いあげの販売店、または弊社にご連絡ください。(または修理に出してください。)

⚠ 注意

- 切断時は**本機を強く押し過ぎない**でください。本機のモーターに強い負荷がかかり故障の原因になります。
- 切断作業は、モーターの回転が十分に上がってから行ってください。
- 本機は、スイッチを切っても**ブレードの上下動はすぐに止まりません**。作業が終わっても作業台や床などにすぐ置かずブレードの停止を確認してください。
- 作業中に**ブレードが材料にはさまれない**ように注意してください。モーターの正常な回転が妨げられて、モーター焼損の原因になります。
- 本機を**万力などで固定**して使用しないでください。故障の原因となります。
- 作業者以外は、本機の回りに近づけないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ブレードの交換は**手袋、ウエスなどで手を保護**して行ってください。けがの原因になります。

延長コードについて

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

☑ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

部品の名称

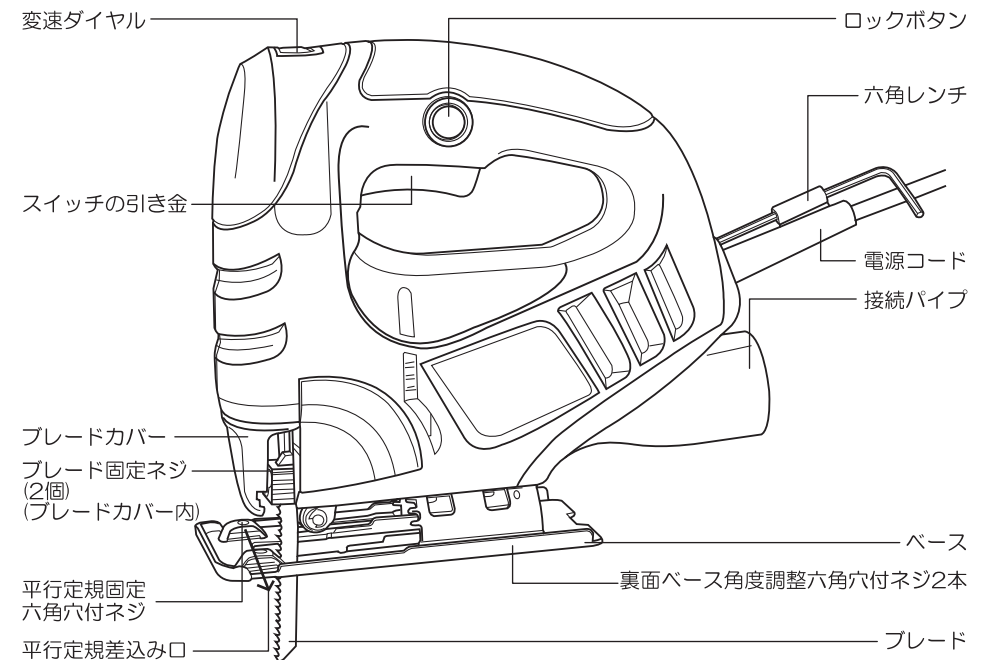


図1

付属部品

部品名	寸法	用途	数量
シグソー用ブレード(赤色)	巾8×長85mm	鉄工用(軟鋼用)	1枚
" (シルバー色)	巾8×長85mm	木工用	1枚
六角レンチ	3mm	本機のベースの角度調整用	1

☑付属の六角レンチは本機の下部に差し込んであります。

仕様明細

型 式 名	TAJ-400	ス ト ロ ー ク	18mm
電 源	AC100V	ス ト ロ ー ク 数	800~3,000min ⁻¹
周 波 数	50/60Hz	絶 縁	回二重絶縁
電 流	4.3A	コ ー ド の 長 さ	1.5m
消 費 電 力	400W	質 量	2.1kg
※改良のため機能・形状等を変更することがあります。		定 格 時 間	20分

ブレードの取付け、取外し方法

- ブレード保護カバー(透明)の中にブレード固定ネジが2個ついています。(図2参照)
 - 2個の固定ネジをゆるめるとブレードを差し込むことができます。
 - ブレードを差し込むときは、最後まで差し込み、固定ネジを回して仮止めしてください。次にブレードが真っすぐになるように調整してから確実に締めつけてください。
- Ⓔブレードが確実に締めつけられていないときは、正しい切断はできません。又、作業中ブレードが抜けたり、折れたりしてケガの原因となります。

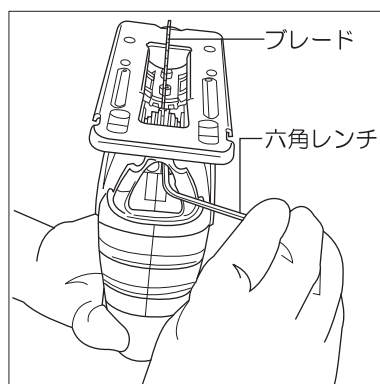


図2

ベースの傾斜調整方法

- 本機を裏返しにしてください。
- ①本体とベースを固定している六角穴付ネジ2本を付属の六角レンチでゆるめてください。
 - ②ベースを後方に引き、角度位置決め凸凹の噛み合わせを外してください。
 - ③ベース上面アール部にある角度目盛(左右)と、本体接触面を合わせ任意の角度にしてください。
- Ⓔベースの角度目盛(左右)は、あくまでも目安としてご使用ください。
- ④前方凸にベースの凹を噛み合わせるように押し込んでから、六角穴付ネジ2本を付属の六角レンチで締め付けてください。

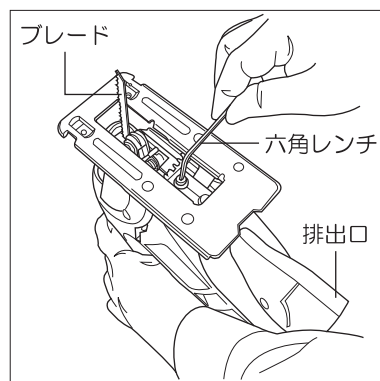


図3

Ⓔ角度の目盛りは目安としてご使用ください。角度切りするときは、不要の材料でテスト切りをしてから作業してください。

Ⓔ固定ネジが確実に締まっていないときは、正確な切断ができません。又、ブレードが折れて思わぬケガの原因となります。

スイッチの操作

Ⓔ電源を入れる前にスイッチの引き金を引き、離すと引き金に戻るかをご確認ください。戻らないときは連続回転となりますので、使用を中止して修理に出して下さい。

- スイッチの引金を引きますとONになり、離しますとOFFになります。
- 連続回転させるときは、スイッチの引き金を引いて、ロックボタンを押しますと連続回転します。停止させるときは、もう一度引き金を引きますと停止します。

変速ダイヤルの操作

●変速ダイヤルは、①~⑥までの6段階でスピードを調節することができます。(図4参照)

●ダイヤル番号①が低速で⑥番が高速になります。

Ⓔ変速ダイヤル①②に合わせても、60サイクルの地域では正常回転しない場合があります。その時は変速ダイヤル③以上に合わせてご使用してください。

●硬質材(軟鋼板)は低速で、軟質材(木材)などは高速回転が目安となります。又、低速なほど仕上がりはきれいです。

Ⓔ切断作業は、切断する材料に合わせてスピードを調節してください。

Ⓔ低速作業でブレードの動きが止まってしまう場合は、ダイヤル番号を大きくしてください。

Ⓔ低速での連続作業はモーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。

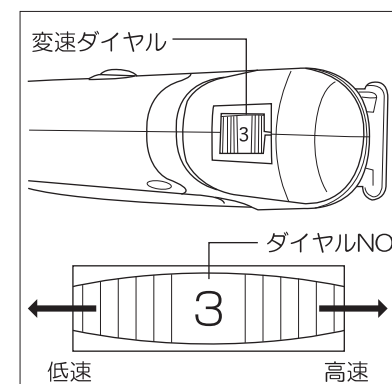




図4

切断方法

- ブレードは木材、鉄工用が付属品としてついていますが、材料に合ったものをご使用ください。
- 切断作業をする前に、変速スイッチを調整してください。
- 最初に変速スイッチのダイヤルは→にしてテストをしてください。次に材料に合わせて、 能率のよい速度に調整しご使用ください。
材料の硬さにより異なりますが、木材は高速で、鉄工は低速が適しています。(参考)
- 切断を始めるときは、スイッチを入れて、ブレードを作動させながら、ベースを材料に押しあてて切断してください。
- 切断するときは、ベースを材料に密着させ、無理に押さずにゆっくりと進めてください。
無理に押し進めると、切断面が汚くなったり、ブレードの折損の原因となります。
- 材料の切り抜きをするときは、ドリルでブレードが入る穴をあけ、その中にブレードを入れて切断してください。

保守、点検について

- 作業が終わりましたらスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - 作業の前、後に本機の各部を点検してネジのゆるみがないかを確認して下さい。万一、ゆるんでいるときは締めなおして下さい。そのまま使用しますと大変危険です。
 - 作業が終わりましたらゴミを取り除き乾いた布でヨゴレをふきとり、屋内の湿気の少ない、お子様の手の届かない所に保管してください。
-  屋外に放置したり、水洗いは絶対にしないで下さい。故障の原因となります。
- 本機に異常がありましたらお買い上げの販売店または弊社にご連絡ください。(又は、修理に出してください。)